



© 日本ユニセフ協会/2017/S.Taura

シリア難民の子どもたちを 「失われた世代」にしないために

～アグネス大使 シリア周辺国訪問～

【日時】 6月28日（木）～7月6日（金）9：00～17：00
（ただし最終日は15：00まで）

【会場】 コープこうべ生活文化センター1F 展示室

（JR 東海道線 住吉駅下車 南東へ徒歩約8分）

「21世紀最大の人道危機」と言われ、8年目を迎えてもなお、終わりの見えない内戦が続くシリア。二度と取り戻すことのできない「子ども時代」を奪われたおよそ800万人以上の子どもたちが、栄養不良、虐待や搾取、人身売買などのリスクに晒されています。アグネス・チャン親善大使が昨年、難民を受け入れている周辺国やユニセフによる支援、持続可能な教育支援体制の構築の取り組みなどを取材しました。シリアの「今」を知り、私たちに何が出来るのか、一緒に考えてみませんか。

国際理解講座③ 6月30日（土） 13：30～15：30 生活文化センター

「映像と写真で見るイスラム国(IS)後、混迷するイラク・シリアはいま」

アジアプレス記者の玉本英子さんが現地の状況を伝えます。併せてご参加ください。